

地球環境を配慮した『世界No.1熱交換システムメーカー』を目指して

# 2017年3月期 決算説明会

FY2016 IR 2017年 5月

株式会社ティラド T.RAD Co.,Ltd.





# 第10次中期経営計画について 『T.RAD-10』



### T. RAD -10 基本戦略

### I. 信頼される企業

### ☆全てのステークホルダーから企業活動に対して信頼を得る

- 1. 安全衛生・コンプライアンス・品質・環境・収益の目標達成
- 2. 誠実・公正で透明性の高い事業活動
- 3. 『3C+S』による企業のスパイラルアップ

### Ⅱ. グローバル成長

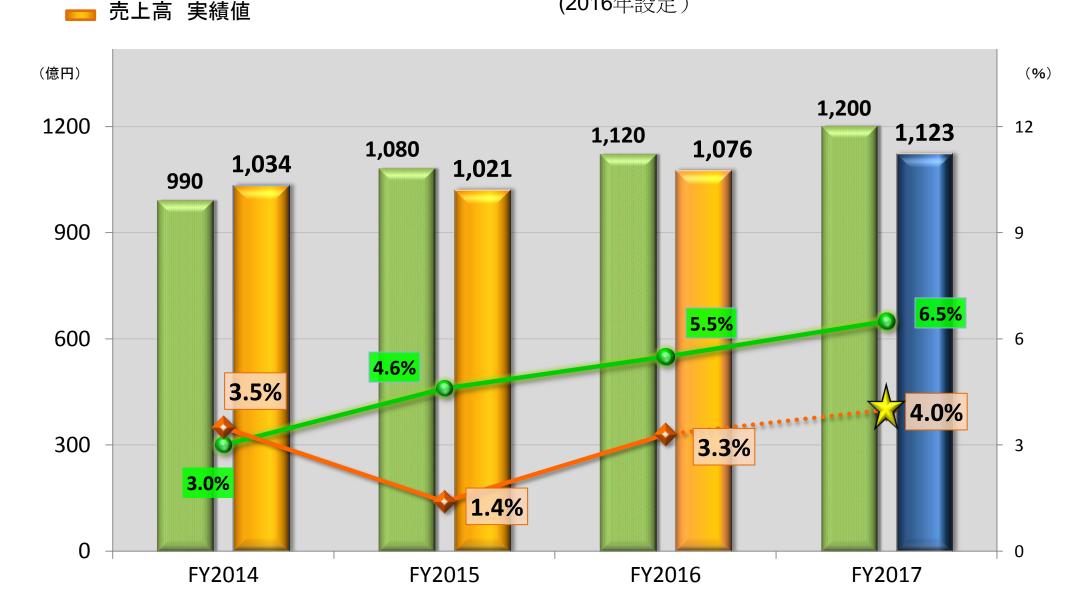
### ☆世界市場で勝ち抜くことのできる企業となる ~T.RAD-11で大きく飛躍するためのT.RAD-10 ~

- 1. T.RAD-11に向けた開発と商品戦略
- 2. グローバル拡販
- 3. グローバル人財育成と環境作り



# T. RAD -10 売上収益 推移

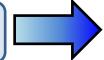
- ■オリシ ナルマイル ストーン売上高 ■売上高 予想
- →修正マイルストーン 利益率 →経常利益率 実績・予想 (2016年設定)





# 2017年度 全社方針 1/2

# I.信頼される企業



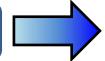
# やりきる体質への変革

- 1.安全衛生
  - ・災害ゼロ(全員が自ら遂行する安全衛生活動)
- 2.コンプライアンス
  - ・法令違反ゼロ
  - 全社遵法体制の強化
- 3.品質
  - ・再発ゼロ(未然防止活動の徹底)
  - ・品質自工程完結『まず止める』の継続活動
- 4.収益
  - 原価低減(物づくり改革)
  - ・間接効率アップ





# Ⅱ. グローバル成長 世界市場での発展



- 1. グローバル戦略
  - ・優先順位に基づいたビジネス戦略の展開
  - ・利益が出せる開発(選択と集中)
- 2. グローバル体制の構築
  - ・グローバル人財の育成
  - ・海外拠点との連携強化



### 中国R&Dセンター設立

2017年3月、当社3拠点目\*の海外R&Dセンターとして『東洋(常熟)熱交換器研発中心有限公司』を登記、設立TRCSRD; T.RAD(Changshu) R&D Center Co.,LTD

※米国(TRA)、インド(TTR)に続いての第3のR&D拠点

目的・狙い

中国の建設機械・自動車メーカ向け熱交換器開発拠点として設立。巨大市場への拡販

事業内容

熱交換器の設計・開発と評価試験実施



所在地	江蘇省常熟市
資本金	合計:US\$3,000,000
設立	2017年3月7日
出資比率	T.RAD 100%(独資)

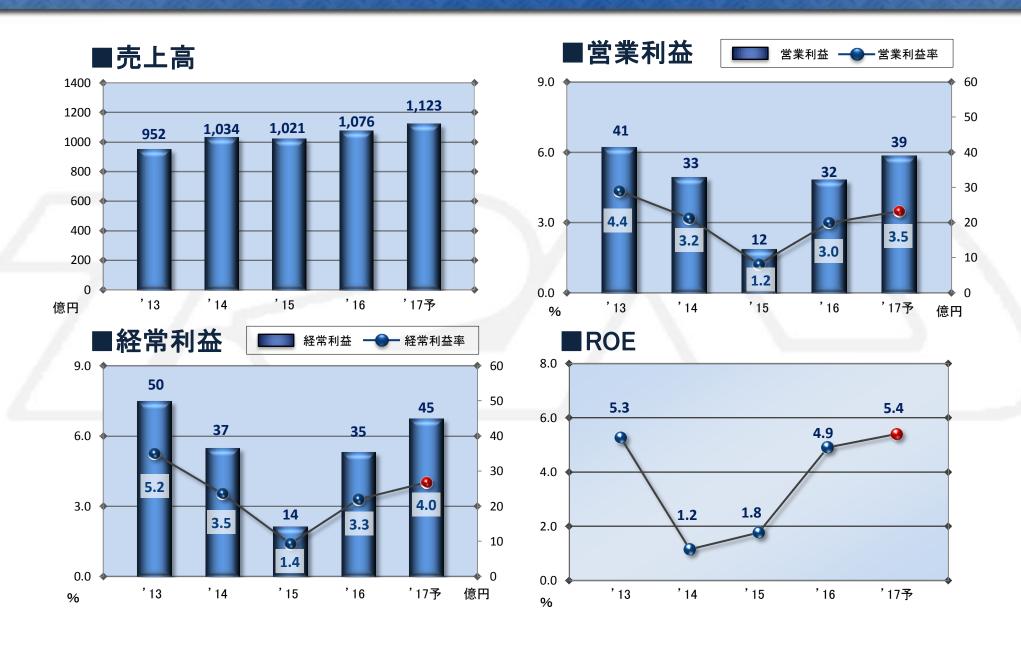


# 2017年3月期決算報告

T.RAD Co., Ltd. All rights reserved.



# 連結業績の推移





# 通期業績推移(2015年度,2016年度,2017年度予想)

(億円)

		2015	年度	2016	年度	2017年月	<b></b>	増	減	增	減
		金額	%	金額	%	金額	%	'16–'15	増減率	'17予一'16	増減率
売上高	連結	1,021	100.0	1,076	100.0	1,123	100.0	55	5.4	47	4.4
<b>元工</b> 同	単体	586	100.0	568	100.0	573	100.0	▲17	<b>▲</b> 2.9	5	0.8
<b>尚紫</b> 和光	連結	12	1.2	32	3.0	39	3.5	20	157.9	7	21.3
営業利益	単体	▲0	▲0.1	8	1.4	3	0.5	8	_	<b>▲</b> 5	<b>▲</b> 62.1
経常利益	連結	14	1.4	35	3.3	45	4.0	21	148.9	10	26.9
在书刊金	単体	19	3.3	29	5.0	26	4.5	9	49.3	▲3	<b>▲</b> 9.0
親会社株主に帰属する	連結	7	0.7	20	1.9	23	2.0	13	171.4	3	13.7
当期純利益	単体	9	1.5	19	3.4	14	2.4	10	116.3	<b>▲</b> 5	<b>▲</b> 26.5



# 連結用途別半期売上推移





### **~ セグメント業績(2015年度, 2016年度, 2017年度予想)**

			売上高					営業利益		
	15年度	16年度	17年度 予想	增減 ('16-'15)	増減 ('17予−'16)	15年度	16年度	17年度 予想	增減 ('16-'15)	増減 ( '17予-' 16)
	(億円)	(億円)	(億円)	(億円)	(億円)	(億円)	(億円)	(億円)	(億円)	(億円)
日本	520	515	519	<b>▲</b> 5	4	▲0	8	3	8	<b>▲</b> 5
米国	231	260	293	29	33	▲10	▲3	6	6	10
欧州	31	39	40	8	1	▲3	▲3	<b>▲</b> 4	0	▲1
アジア	134	156	152	23	<b>▲</b> 4	10	10	15	▲0	5
中国	85	96	110	10	14	13	17	16	4	▲1
その他	20	10	9	<b>▲</b> 10	<b>▲</b> 1	2	4	2	1	<b>▲</b> 1
合計	1,021	1,076	1,123	55	47	12	32	39	20	7

※欧州(チェコ, ロシア), アジア(タイ, インドネシア, ベトナム), その他(アスニ, 東和運輸, 東和興産)

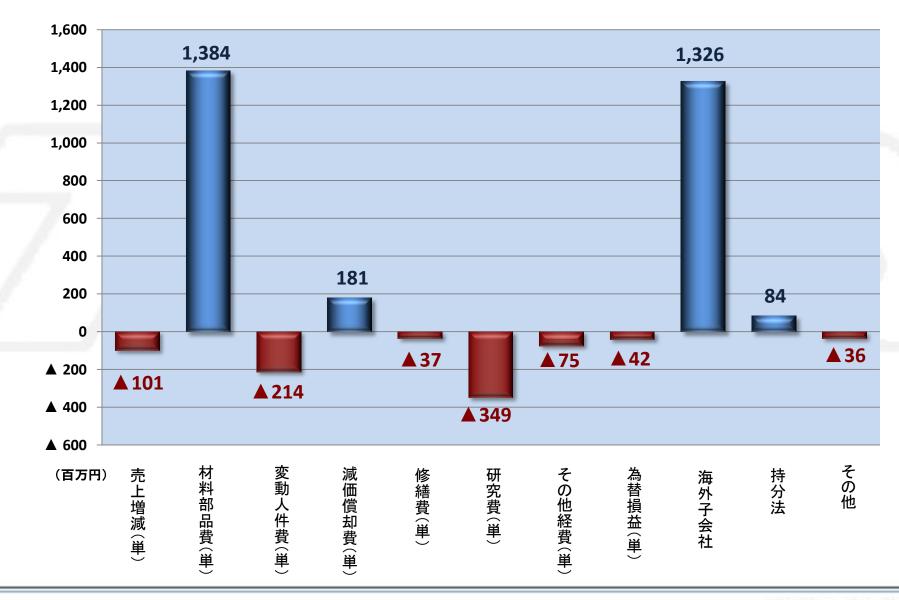
為替(16年12月⇒17年12月予想) USD: 116.53⇒110.12, THB: 3.25⇒3.2, CNY: 16.76⇒15.99, CZK: 4.54⇒4.4,

IDR: 0.0087⇒0.0083, VDN: 0.0051⇒0.0049, EUR: 122.73⇒117.95, RUB: 1.93⇒1.95



# 2016年度連結経常利益の増減要因(対前期比較)

### 連結経常利益の増加 2,121百万





# 🌌 2016年度 営業外・特別損益の内訳(連結)



(百万円)

営業外収益 853

営業外費用 525

為替差損

支払利息

その他

(営業外費用の内訳>

388

<特別利益の内訳>

276

236

12

特別利益

特別損失 1,115

法人税等※

794

親会社株主 に帰属する 当期純利益 2,022

営業利益

3,216

<営業外収益の内訳>

持分法投資利益 387

(TTR 190, QTH 122, TORC 81, 調整 △6) 受取配当金

215 受取利息 70 その他 180 投資有価証券売却益 333 新株予約権戻入益 37 固定資産売却益 16

<特別損失の内訳>

カルテル関連 592 減損損失(固定資産) 354

固定資産除却損 142

固定資産売却損 24

※ 法人税等には、非支配株主に帰属する当期純利益 84百万円を含む



### 2017年度予想連結経常利益の増減要因(対前年度実績比較)





# 本資料に関するお問い合わせ

### 人事 総務部 広報担当

infoh@trad.co.jp

03-3373-2106(ダイヤルイン)

経理・財務部

03-3373-2138 (ダイヤルイン)



# 株式会社ティラド

URL: http://www.trad.co.jp/

#### 代表取締役社長 裕躬 嘉納



# 



### 熱交換器専門メーカーとして



#### 自動車

2輪



【ガソリン車・クリーンディーゼル車】 【ハイブリッド・プラグインハイブリッド】 【電気自動車・燃料電池車】 環境に配慮した製品開発

- ■地球温暖化対策
- ■リサイクル強化
- ■大気汚染防止
- ■省エネルギー技術
- CO2低減
- ■脱化石燃料
- ■オゾン層破壊防止

【高効率ラジエータ】

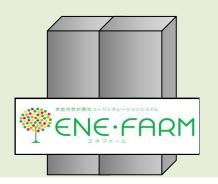
【高効率エンジンオイルクーラ】

【ハイブリッド・クリーンディーゼル】 【高効率要素】



建設 産業機械 【家庭用給湯器】

【家庭用燃料電池】





### 商品戦略

# 新型・超コンパクトEGRクーラ

### 商品の特徴

- ◆ 新型高効率フィンの採用により、ガソリン、LPLディーゼル用として 大幅な小型・軽量化を実現
- ◆ 燃費向上の重要アイテムとして、ガソリン車への採用を推進
- ◆ 日本・アセアン・欧州・北米の各拠点でのグローバル展開
- ◆ HPLディーゼル用の新型高性能EGRクーラは既に開発完了

	新型品	従来品
性能比	120以上	100
重量比	65以下	100
外観		



# 商品戦略 <u>高性能アルミ水冷オイルクーラ</u> (トランスミッション用/HVモータ用/エンジンオイル用)

### 商品の特徴

- ◆ 高性能フィン採用により、大幅な小型・軽量化を実現
- ◆ 丸、角、長方形のラインナップ
- ◆ トランスミッション用、HV用、エンジンオイル用など多彩な用途に対応
- ◆ 日本・中国・北米の3拠点でグローバル展開

	高性能品	従来品
性能比	110以上	100
重量比	90以下	100
外観		



### 商品戦略 SMART

### 商品の特徴

<u>SliM</u> & <u>Advanced Radiator Technology</u>

- ◆2輪・小型車から大型トラックまでの全ラジエータへ対応(シリーズ化)
- ◆フィン・チューブを改良し、高性能且つ大幅軽量化を実現
- ◆ 材料はグローバル展開可能な高強度材を開発
- ◆ 生産ラインをコンパクト化し消費電力削減

	SMART	従来品
性能比	110以上	100
重量比	90以下	100
SMART シリーズ 外観		コア部の改良によりスリム化実現



### 商品戦略

### S-ACoM-T-MEX

#### 商品の特徴

S-ACoM: SMART-Advanced Cooling Module

- ◆ フィン・チューブ・フレームを改良し、高性能且つ軽量化を実現
- ◆ フィン・チューブ形状改良により、耐久性大幅UP
- ◆ 生産ラインをコンパクト化し消費電力削減

【 **T-MEX:<u>T</u>.RAD <u>M</u>ining Machine Heat<u>Ex</u>chenger】** 

◆ チューブ交換を可能にした新開発熱交で超大型建機市場(マイニング市場)へ参入

	S-ACoM	T-MEX
外観		外形サイズ 2.5m x 2.5m



# グローバルネットワーク 世界5極体制

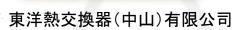




T.RAD Czech s.r.o.







TORC Co.,Ltd. (タイ)

TATA Toyo Radiator Ltd. (インド)

→ 子会社						
【北米】	【中国】					
T.RAD North America, Inc. (アメリカ)	東洋熱交換器(中山)有限公司(中国)					
Tripac International Inc. (アメリカ)	東洋熱交換器(常熟)有限公司(中国)					
【アジア】	【欧州】					
T.RAD (THAILAND) Co.,Ltd. (タイ)	T.RAD Czech s.r.o.(チェコ)					
PT.T.RAD INDONESIA(インドネシア)	TRM LLC(ロシア)					
T.RAD(VIETNAM)Co., Ltd. (ベトナム)						

H()(1 7-13)() (4)	B(1) 1-12(1) 147 (100 CD )					
T.RAD Co., Ltd.Europe Representative Office (ドイツ)						
North America T.RAD R&D Center (アメリカ)						
TACO/T.RAD R&D Centre (インド)						
東洋(常熟)熱交換器研発中心有限公司(中国)						
● 合弁会社						
【アジア】						

欧州事務所・海外R&Dセンター

青島東洋熱交換器有限公司

(中国)



自動車営業部

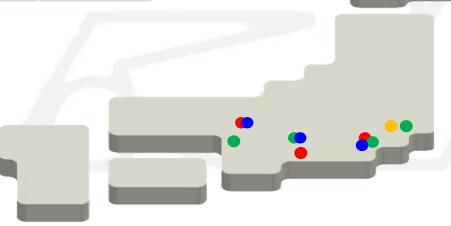
建産機営業部

大阪営業部

# 国内ネットワーク

● 開発拠点						
建産機熱交開発部 研究開発部 試作試験部	神奈川県					
冷却熱交開発部 試作試験部 機能部品開発部 生産技術センター	愛知県					
機能部品開発部 生産技術センター	滋賀県					







東京都 愛知県

神奈川県

大阪府

•	本社
本社	東京都



秦野製作所



名古屋製作所



滋賀製作所



# 当社が誇る世界No.1商品





2輪車用 熱交換器 世界シェア63%

(一部ローカル専業メーカー 向けは除く)





パワーショベル用 熱交換器 世界シェア38%

(一部ローカル専業メーカー 向けは除く)

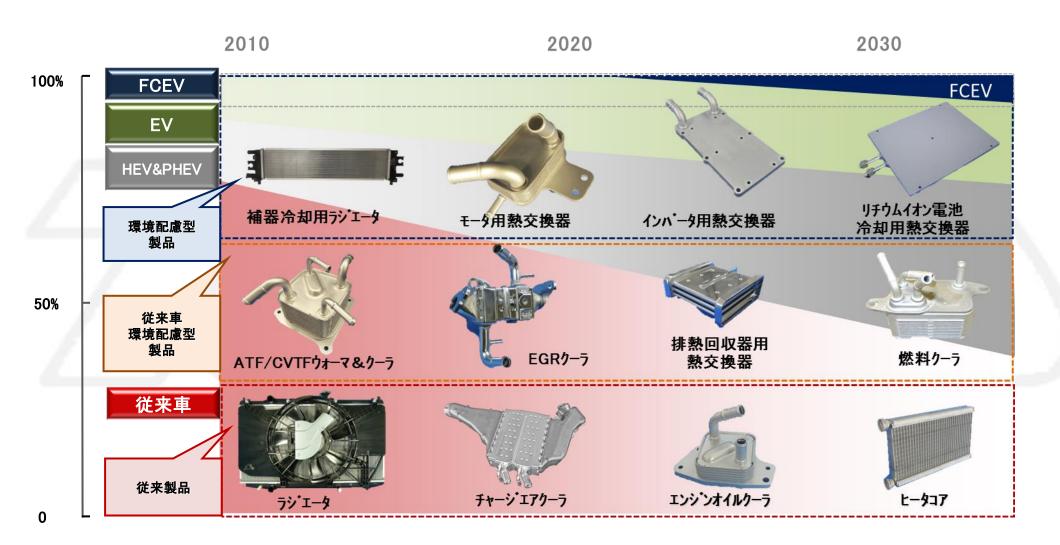




フォークリフト用 熱交換器 世界シェア35%



# 自動車用コンポーネント

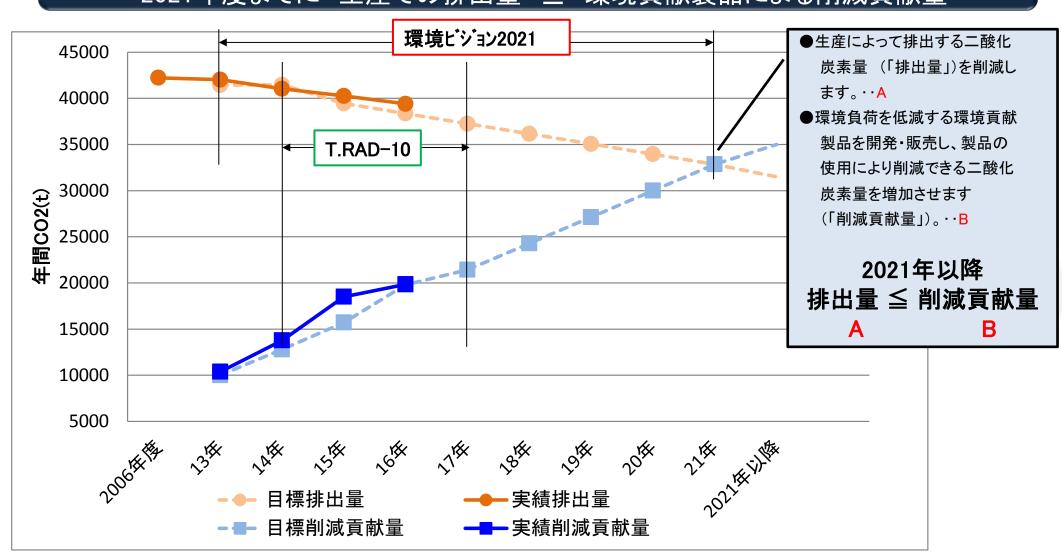


### 市場の変化とニーズに対応した熱交換器の開発を展開



# T. RAD 環境ビジョン

### (1)CO2削減:環境ビジョン2021 2021年度までに 生産での排出量 ≤ 環境貢献製品による削減貢献量

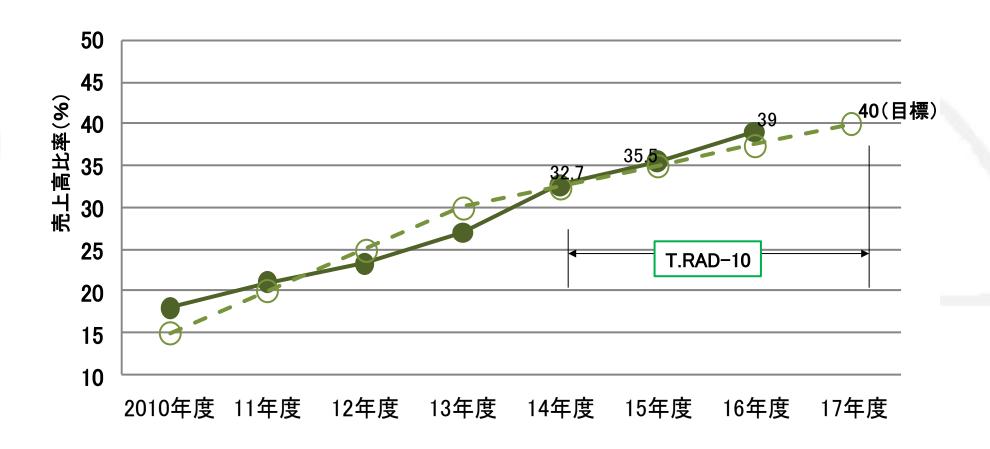




# T. RAD 環境ビジョン

### (2)環境貢献製品の拡大:

T. RAD-10 2017年度までに製品売上高比率40%以上



**一●**一実績製品売上高比率

---〇---目標製品売上高比率



### 当社の環境貢献商品売上ベスト8

【当社の環境貢献製品の基準】

製品環境指標(=新製品の環境効率/従来製品等の環境効率)≥1.2の商品であること。 環境効率=製品価値/環境負荷(=性能比xコスト比/CO2比x重量比x負荷物質)

売上順位	商品名	製品環境指標と商品外観	売上 順位	商品名	製品環境指標と商品外観
1	高性能 ラジ・エータ	【製品環境指標】	5	ミッションオイル(ATF) クーラ/ウォーマ	【製品環境指標】 1. 61
2	自動車用 インタークーラ	【製品環境指標】	6	二輪車用 ラジ・エータ	【製品環境指標】 1. 20
3	EGRクーラ	【製品環境指標】 2.33	7	自動車用 排熱回収器	【製品環境指標】 1.20
4	ケーシング・レス オイルクーラ	【製品環境指標】	8	家庭用燃料電池 熱交換機	【製品環境指標】1.35

当社の製品環境指標の考え方⇒自動車部品工業会のガイドラインに準じて設定

製品価値

上げる。

使い易さ 高性能 低コスト。

環境効率

環境負荷



温暖化



資源枯渇



